

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930-0884 富山市五福1130
 TEL (076) 441-2481 (代)
 発行人 西能 正一郎

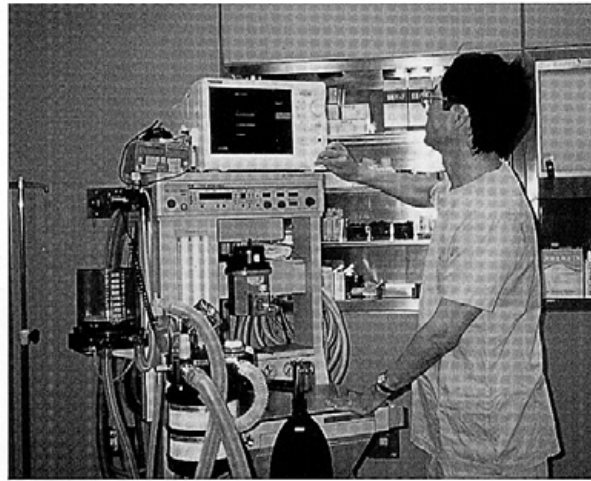
五省会ニュース

一 至誠に悔むなりしか
 一言行に恥づるなりしか
 一 氣力に欠くるなりしか
 一 努力に憾みなりしか
 一 不精に怠るなりしか

五省

麻酔科・ペインクリニック開設

顔面・眼瞼痙攣治療の権威、増田医師が就任



モニタリングシステムを備えた最新の麻酔機械

西能病院では、十月一日より、麻酔科・ペインクリニックを開設、さらに安全で、患者様が安心して入院・手術などの治療を受けられる体制になった。麻酔専門科があるのは富山県内の民間病院では二院目。担当の増田明医師は、顔面・眼瞼痙攣治療のエキスパートで、手術の麻酔、外来ペインクリニックでの治療に当たるとともに、副院長としての任を務める。

民間病院では二院目

西能病院では、増田医師の着任とともに、各種のデータを総合的に判断する精巧なモニタリングシステムを備えた最新の麻酔機械を導入した。近年、手術を受ける患者様の高齢化により全身状態を把握することが重要視されているが、これにより、常に患者様の状態をモニターし、格段に安全性が高まることになった。

副院長、事務部長を新任、基盤強化



増田副院長の挨拶

西能病院では、副院長兼診療部長に麻酔科の増田明医師、事務部長に元富山赤十字病院病院事務部長金岡一之が新しく就任した。

増田副院長の挨拶
 西能病院では、副院長兼診療部長に麻酔科の増田明医師、事務部長に元富山赤十字病院病院事務部長金岡一之が新しく就任した。

見える「病院で働きたい」と願っていること。手術室における安全な麻酔管理だけでなく、病院業務のIT化、医療事故防止対策等の危機管理など、診療以外の様々なことについて理事長を補佐し、さらなる病院の基盤強化・発展に努力していく所存です。

また、私のライフワークである顔面・眼瞼痙攣の治療も西能病院で継続しておこなって



金岡事務部長の挨拶

十月一日付で事務部長を拝命した金岡です。よろしくお願ひ申し上げます。

第七回日中看護学会開催

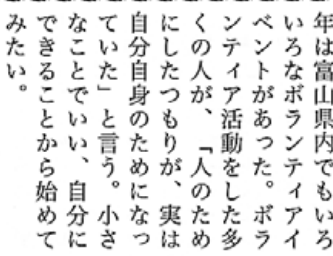
木林看護部長が出席

九月十二日から十四日、第七回日中看護学会が中華護理学会主催、日本看護協会共催により、中国広州珠海（じゆはい）市で開催された。日本からは協会代表を含む八十四人が参加、「変革期における日中看護の展望」のテーマで、安全で質の高い看護についてのビジョンが展開された。

木林看護部長の感想
 本学会は十年目を迎え、両国に留学している看護職による演題もあり、日頃の交流の広さを知ることができた。特に印象深かったのは、無批判に西洋医学の理論や技術を取り入れるのではなく、中国の伝統的な中医看護との統合を図っていること。また、両国の看護職を代表する人達との触れ合いは心のおみやげとなった。

病院視察を終えて
 理事長 西能 竑
 毎日、多くの医療に関する情報が送られてくる。そのなかでも、医療制度改革、病院経営、医療技術の進歩に関する情報には、ほとんど目を通しているが、最近の私の注目するところは、病院の経営と改革に関するものである。全国には数多くの医療機関があるが、この医療情報の中で素晴らしい実績をあげている病院が紹介されており、興味を感じている。

病院の専門的な特色を推進
 最初に訪れた、済生会熊本病院は創立六十五年の歴史をもつ、四百床の急性期病院である。クリニカルパスのモデル病院であり、平均在院日数が十二日と患者回転が早く、又、患者の紹介率は五〇%と病診連携が徹底している。院長・副院長・総務部長と面談の後、院内を見学し、約三時間の視察を終えた。



珠海市の医療専門学校の前で

あすなろ

もう二〇〇一年も一カ月。希望に満ちた二十一年の年が、このように血糊にまみれた年になるうちは、誰が想像しただろうか。▼アフガニスタンに世界の眼が注がれた結果、NGO（非政府組織）のボランティア団体が、危機的な状況のアフガニスタンを継続的に支援してきたことがクローズアップされた。イスラム社会での、日本のボランティア活動は高く評価され厚い信頼を得ているという▼はからず、今年にはボランティア国際年である。二十一年の最初の年を、ボランティア国際年にしようという国連で提案したのは日本である。提案者は、カンボジアの国連ボランティア活動で亡くなった中田厚仁さんの父、中田武仁国連ボランティア名譽大使だった。一九九七年十一月二〇日の第五二回国連総会で、世界一二三カ国の満場一致で決まったのである。環境破壊、人権問題、戦争、飢え、貧困など地球全体が抱える多くの問題は、各国政府の力だけでは解決できない、一人一人のボランティア活動が必要という世界の共通認識があった▼今年には富山県内でもいろいろなボランティアイベントがあった。ボランティア活動をした多くの人が、「人のために自分自身のためになつてた」と言う。小さなことでもいい、自分のできることから始めて

苑内めぐり3番札所

通所リハビリ送迎サービス

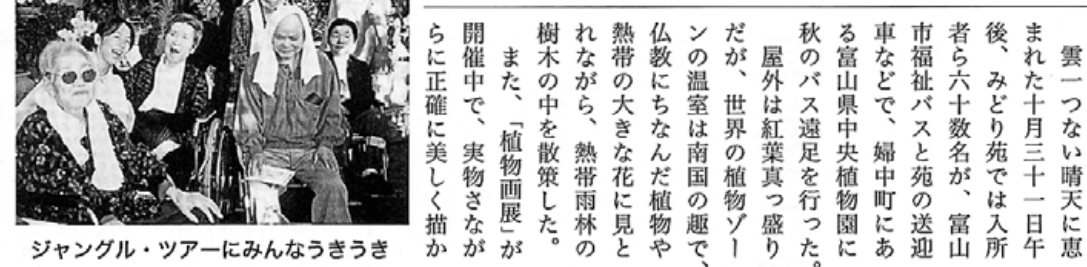


雨の日も、雪の日も、通所リハビリを楽しみにしていただける利用者のお宅を回り、みどり苑にお連れするのが送迎サービス。安全に、安心して乗っていただける運転がモットーです。

毎朝八時半、打ち合わせを済ませ、点検を終えた十八乗りの車でみどり苑を出発します。今日は一人目のKさんは、「家だ、家だ」といって長いけど、苑では話をしているうちに時間が過ぎていく。次は、Nさん宅「寒くなったね。苑で」

▲苑での一日のはじまりは足どりも軽く
▲おっと、なかなかむずかしいもんだ

中央植物園へ秋の遠足 みどり苑通信



雲一つない晴天に恵まれた十月三十一日午後、みどり苑では入所者ら六十数名が、富山市福祉バスと苑の送迎車で、富山中央植物園に秋のバス遠足を行った。屋外は紅葉真っ盛りだが、世界の植物ゾーンの温室は南国の趣で、仏教にちなんだ植物や熱帯の大きな花に見とれながら、熱帯雨林の樹木の中を散策した。また、「植物園展」が開催中で、実物さながらに正確に美しく描かれた花や野草の作品が展示され、車椅子から身を乗り出して熱心に見学する姿が見られた。

▲防火週間の十一月十日、みどり苑では富山消防署南出所と地元消防団の協力での消防訓練を実施した。消防訓練に備えて、万一の火災に備えて、初期消火、通報、避難誘導の初期体制を確立し、自衛消防隊の職務分担を明確にし、防火思想の普及を図ることを目的としたもの。訓練は、消火器による初期消火がうまくいかず、延焼の危険性が大きいので、入所者を避難誘導するという想定で行われた。

▲けん玉名人の妙技にうっとり
十月二十四日、誕生会が開催され、西の月の最高齢九十歳の西田庄作さんはじめ九人が、訪れた家族とともに福を受けた。この日の記念行事には、けん玉の名人、けん玉協会のけん玉道七段の諸石泰やその妙技を披露された。諸石さんは、日頃、文化センターなどで子供やお年寄りに教授しているが、けん玉は川崎から飛行機で富山を訪れた、「誕生会」となった。

▲けん玉名人の妙技
▲消防訓練を見学する通所リハビリ利用者

消防署、消防団と協力 自衛消防訓練

防火週間の十一月十日、みどり苑では富山消防署南出所と地元消防団の協力での消防訓練を実施した。消防訓練に備えて、万一の火災に備えて、初期消火、通報、避難誘導の初期体制を確立し、自衛消防隊の職務分担を明確にし、防火思想の普及を図ることを目的としたもの。訓練は、消火器による初期消火がうまくいかず、延焼の危険性が大きいので、入所者を避難誘導するという想定で行われた。

十月誕生会 けん玉名人の妙技にうっとり

十月二十四日、誕生会が開催され、西の月の最高齢九十歳の西田庄作さんはじめ九人が、訪れた家族とともに福を受けた。この日の記念行事には、けん玉の名人、けん玉協会のけん玉道七段の諸石泰やその妙技を披露された。諸石さんは、日頃、文化センターなどで子供やお年寄りに教授しているが、けん玉は川崎から飛行機で富山を訪れた、「誕生会」となった。

いまを生きる

西能正一郎対談シリーズ

健康教室 介護保険について

介護保険が目指すもの
超高齢社会が健全に営まれるためには、高齢者が地域社会の一員として元気に生活できることが大切です。それは、病状をコントロールしたり、障害を軽減したり、元気に生活ができるように、医療・介護・福祉の垣根を取り払い、総合的な

介護Ⅱメディカル・ケアを行うことが必要です。介護保険設立の意義は、メディカル・ケアにありませぬ。介護保険の仕組み
介護保険の保険料は市町村、被保険者は四十歳以上の住民で、給付対象となるのは原則として介護の必要な六十歳以上の高齢者です。介護認定によって介護度が決まり、ケア・マネージャがケア・プランを立て、サービスが提供されます。

リハビリテーション
リハビリテーション(以下リハ)には本来「回復」という意味があります。ふつう病気が回復したら社会復帰すると思いますが、治療法が作られず、治らない病気もたくさんあります。病状から生じる障害に対して運動訓練を行ったり、車椅子を使ったり、本人の能力に合わせて自宅を改造するなどの対策を行い、再び社会生活ができるようにするのがリハ本来の意味です。

住み慣れた地域社会の一員として生活できるように障害(バリア)を無くす、社会全体のバリアフリーという考え方が必要になります。最も大切なことは、心のバリアフリーです。四人に一人が高齢者という二十一世紀日本は超高齢社会の現状を考えると、まず、公共性のある場所の物理的なバリアフリーの実現が急務です。

「21世紀は超高齢社会」と浅野先生
二階療養病棟で、十一月二日、十一月誕生会が開かれた。最高齢は九十四歳の男性の患者様で、男性四名と女性七名の十一名がみんなの祝福を受け、写真をプレゼントされた。「たき火」などの唱歌を歌った後、全員がおもちゃの一万円札を三枚ずつ持ち、一万円を出して、じゃんけんをして、勝った方がお金をもらう、「100万長者ゲーム」を行った。次の挑戦相手は、手とこころを移動する姿も見られ、負けました。はい、一万円

療養型病棟の患者様、買い物に初めてのプリクラも

九月二十八日から四週にわたる、金曜午後、療養型病棟の患者様十五名が、四、五名ずつ病院そばのショッピングセンターアリスで買い物をした。「今したいこと、やりたいこと」をアンケートしたところ、法話二階にあるおもちや大型店では、大きなぬいぐるみを抱いて、童心に返った様子。境やさんは、「入院して以来、三年近く買い物をしたことがなかった。久しぶりで楽しかった」と、感想を語った。予想以上の反応に、来年もまた企画する予定。

や散歩とともに買い物といった声が聞かれ、実現の運びとなった。日頃、病院の外に出る機会がない患者様にはよい気分転換になる。とともに、広い店内の活気ある様子に刺激を受けた。菓子や日用品を買って、終始笑顔が絶えなかった。

五省会天運動会開催
十月二十一日、富山市奥野の富山市西部農村環境改善センターにおいて、職員と家族九

十名が参加、赤団と白団に別れて、五省会職員互助会第二十一回運動会が行われた。開会式は入場行進に始まり、大会長西能理事長の挨拶、選手宣誓の後、準備体操を兼ね、競技が開始された。スパリンレス、尻

どの団体競技では、熱の入った応援の声が掛けられた。また、綱跳びは、跳んだ回数で点数となるため、チーム全体で心をひとつにしてジャンプする姿が見られた。ジュース・ボール早飲み競争やピル早飲み競争などの個人競技は老若若きもいっしょになつて体を動かした。

脅しに負けず筋を通す

後援会長を急遽変更すること
西能 選挙の3か月前になつて、石黒後援会長へのクレームがつくとはいへぬ。

大上 石黒さんは、私が海のものか山のものかわからない一回目の選挙から後援会長を引き受けてくださった方です。今更、後援会長を降りてほしいなんてそんな失礼なことはいへぬ、とでも困りました。

西能 小松まで出掛けられたんですか。大上 はい。車の中でこれまでの事情を話しました。

西能 石黒さんらしいですね。大上 それから高松さんの自宅を訪ねたんです。

いまを生きる

西能正一郎対談シリーズ
現在、自民党県連幹事長として盤石の重みのある大上氏が、こへ至るまでは並々な苦闘の連続であった。しかし、信義を重んじ、筋を通す氏の姿勢が、苦闘を乗り越える毎に、更なる信頼を築いて来た。

大上 石黒さんは、私が海のものか山のものかわからない一回目の選挙から後援会長を引き受けてくださった方です。今更、後援会長を降りてほしいなんてそんな失礼なことはいへぬ、とでも困りました。

西能 小松まで出掛けられたんですか。大上 はい。車の中でこれまでの事情を話しました。

西能 石黒さんらしいですね。大上 それから高松さんの自宅を訪ねたんです。

西能正一郎対談シリーズ
「あなたが筋を通すので一層信頼が厚くなった」と西能会長
西能 今日には表に出ない苦闘もたくさん聞かせていただきました。これから一層、県民のために活躍してください。ありがとうございます。

リハビリテーション 佐賀市文化会館

～第36回全国研修会～

社団法人日本理学療法士協会主催の第三十六回全国研修会は、十月五、六の両日、佐賀市文化会館で開かれた。西能病院から、理学療法士の真木華恵さん、岡本留美さんの二人が参加した。つぎは、研修の感想である。二人は今年四月に入った新人である。

すぐに役立つ理論と技術を



真木さん

研修を受けて
今回佐賀市で開催された全国研修会に参加しました。テーマであった「テクニカルカルチャー」すぐに役立つ理論と技術のとおりに、ステージでは技術の実演やスライドを使用した治療の紹介等が含まれていました。



岡本さん

(真木 華恵)

この全国研修会が開催された頃、私は臨床経験がまだ半年も満たない時期で、患者様の経過、状態をいかなる環境下でも、柔軟に対応する難しさを感じて迷っていた頃でした。

進んでいく 方向が決まった 今後に生かしたい

この研修の短時間で講師が患者様の経過を追うという長い年月で経てきた経験を目の当たりにし、柔軟に経過を把握できないという自信のなさが少し和らぎ、これから理学療法士として自分でしっかりと進んでいく方向が定まったように感じます。(岡本 留美)

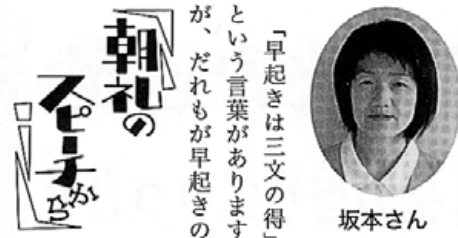


患者様の回復を願って リハビリに千羽鶴を寄贈

九つの少女が小さい手で折った折りの千羽鶴のリハビリテーションの待合室に、千羽鶴の一体が飾ってある。これは、富山市五箇、柳田小百合さん(九つ)が、患者様たちの一日も早い回復を祈って、真心こめて折り、この程、寄贈したものです。

山田さんが出場 宮城国体成年女子サッカー

リハビリテーションの山田宏美さんは昨年引続き、宮城国体の成年女子サッカーの富山選抜の一員として出場した。その壮行会が十月十一日、五階ホールの朝礼で行われ、山田選手は、



坂本さん

「早起きは三文の得」という言葉がありますが、だれもが早起きが、

早起きは三文の得

つか必ずいい報いがあるというように聞こえて意味しています。ここに一人のアメリカンドリームを実現した人がいます。マイク・ロソフツ社の創立者の

十月

新任の増田副院長らの
四日新任の増田明
副院長、金岡一之事務
部長と、退職した渡辺
裕之前事務部長の歓送

西能会長が「生命ある限り」を

が、第一ホテル三階天
平の間で、「生命ある
限り」を講演、主催は、
富山シテイロータリ
ークラブ。

十一月

十六日第十三回研
究発表会を五階ホール
で。
合同忘年会
十六日西能病院、
みどり苑、西能クリニ
ック三者合同の忘年会
を富山第一ホテルで。

西能病院診療体制のご案内

休日診療 日曜日・祝日 午前 8:30~12:00 午後 1:30~5:00 整形外科 内科 リハビリテーション科	平日診療 月曜日~土曜日 整形外科 午前 8:30~12:00 午後 4:00~7:00 内科 午前 8:30~12:00 午後 3:00~5:00 (火・金曜日は7:00) リハビリテーション科 午前 8:30~12:00 午後 1:30~7:00	通院バスのご案内 月曜~土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) ○印は常時停留所、その他、臨時停車します。	①富山駅・西町コース 丸の内→西能病院→富山大橋→丸の内 旅籠町→西町→桜橋通り→富山駅→新富町	②婦中・長沢・金屋方面 金屋→西能病院→神明→羽根 友坂口→平岡→古里郵便局→運足駅	③呉羽・中老田・北代・田刈屋方面 畑中→西能病院→吉作→花ノ木 石坂→北代→呉羽駅→女子短大
	脊椎外来 水・金曜日 午前 9:00~12:00	スポーツ整形外科 木・土曜日 午後 4:00~7:00	栄養指導 月~土曜日 午前10:00~11:00	人間ドック 日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30~17:30	
	糖尿病外来 月・火・水曜日 午前 8:30~12:00	体力測定 月~金曜日 午前10:00~5:00	在宅診療・看護 月~水曜日 午後1:30~4:00	西能クリニック 富山市秋ヶ島空港近く 内科、消化器科 在宅医療(訪問看護を含む) 診療時間 午前9:00~12:30 午後1:30~6:00 休診日 木曜日・日曜日・祝日 TEL 076-428-5585	
	麻酔科(ペインクリニック) 月・水・木・金曜日の午前 (木曜は顔面・眼瞼麻酔外来)	循環器外来 火・木曜日 午前8:30~12:00	泌尿器科外来 月曜日 午後1:30~5:00		
画像センター MRI・CT・骨密度	眼科外来 火・水・金曜日 午前10:30~12:00	神経内科外来 土曜日 午前9:00~12:00			